

公益財団法人北海道農業公社
令和8年度 第1回入札監視委員会審議概要

開催日 令和8年 4月17日(金)
場 所 公益財団法人北海道農業公社 5階会議室
委員長 伊藤 隆道 (弁護士)
委 員 太田 武司 (公認会計士、税理士)
委 員 長澤 徹明 (北海道大学名誉教授)

議事等

1 報告事項

- (1) 令和7年度入札結果に関する状況について
- (2) 令和7年度下期(10月~3月)入札結果に関する抽出案件について

2 審議事項

- (1) 令和7年度下期(10月~3月)に関する抽出案件の審議について【総件数2件】

○建設工事【制限付一般競争入札】

- ア 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備事業) 枝幸東部第2地区 第42工区
- イ 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備事業) 枝幸東部第2地区 第43工区

【審議概要】

委員からの意見・質問等、それに対する回答・説明等の概要は次のとおり。

委員からの意見・質問等	回答・説明等
<p>○制限付一般競争入札（建設工事）</p> <p>（建築B等級工事）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 本件は入札参加者が1者だが、1者の場合でも入札は有効なのですか。 <p>（農業土木C等級工事）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 入札参加資格の要件として「同種同規模の実績を有すること」とされています。今回の工事はパドックの建設ですが、申請されている実績はバンカーサイロの施工です。この実績を「同種」とみなして問題ないのでしょうか。・ つまり、バンカーサイロの施工実績があれば、パドックの施工も十分可能と判断しているということですね。・ 競争入札参加資格要件として、「技術士」などの国家資格を有する技術者の配置を求めています。申請者は、どの資格を持つ技術者を配置する予定なのでしょうか。	<ul style="list-style-type: none">・ 制限付一般競争入札は、「入札の公表」を会社ホームページや建設新聞等で公表している段階で、入札に参加する機会を十分に確保していることから、予定価格を事後公表する場合は、1者の場合でも入札は有効となります。・ 本工事では競争性を確保するため、施工実績の要件を「土木工事に係る元請としての施工実績」とし、比較的広く設定しています。パドックもバンカーサイロもいずれもコンクリート構造物の土木工事であるため、同種工事として差し支えないと判断しています。・ はい。そのとおりです。・ 資格要件は設定していますが、申請時点で特定の技術者を確定し、その資格内容まで審査しているわけではありません。申請者は、配置予定の技術者が要件を満たしていることを前提に、申請および入札に参加しているものと考えており、実際に契約を締結した際に、配置する技術者が規定の資格を保有しているかを確認しています。

・他の案件では「技術者が確保できないため入札を辞退する」という話をよく聞きますが、それは資格の問題ではないのですか。

・例えば「技術士」となると要件がかなり厳しい印象ですが、「土木施工管理技士」などの資格でも認められ、しかも申請時点では技術者を確定していない、という理解でよいのですね。

・そのような入札辞退は、委託業務などの指名競争入札で多くみられます。指名競争入札の場合は、発注者が一方的に指名するため、技術者を確保できずに辞退するケースは十分考えられます。しかし、今回は制限付一般競争入札なので、あらかじめ資格を有する技術者がいることを前提に申請し入札に参加していると考えられるため、基本的には入札の辞退は想定していません。

・はい。そのとおりです。申請時点では技術者の確定、確認は行っていません。

注) 一部重複する確認事項等については除くものとする。

(2) 令和7年度入札契約制度に関する入札監視委員会の所管事務総括について

【意見の具申又は勧告】

公益財団法人北海道農業公社入札監視委員会の運営に関する事務処理要領第8に基づく「意見の具申又は勧告等」に関し、令和7年度の抽出案件に係る審議又は現地調査の結果から、入札・契約手続の運用状況等について、適切を欠くなど是正すべきことはなかったと判断する。

【再苦情の処理】

公益財団法人北海道農業公社入札監視委員会の運営に関する事務処理要領第9に基づく「再苦情の処理」に関し、令和7年度の工事等における全案件について、再苦情の申立てはなかった。

3 協議事項

(1) 令和8年度北海道農業公社入札監視委員会の活動計画について

ア 令和8年度建設工事・委託業務発注予定一覧

イ 令和8年度建設工事発注予定概要

ウ 令和8年度委託業務発注予定概要